五五〇、

88 000

च्ट्रॅं च्ट्रॅं च्ट्रॅं

宝さったら

○○九九七三三

本

田禎本

三

崎

運

트 트 그 드 드

400, 三五〇、

西尾直西畑水西

第一

第二種木造平家建

暢 岩

衛営司三男司郎勝衛

計

000

100 <u>=</u>0

ĘĘ

九九

農県県

(出海防波堤復旧工事)(開本時)(開本時)(開本時)(開本時)(開本)(日本)<l

林単単林

沖浦堤防復 喜多灘漁港修築工事

旧工事

六00~

Ŧî.

西

計海生沢島茂川滝浜所

喜田田金

三雄司司郎義衛

災害第号種木造平家建

Q

000

(地費共)

000 000

二五〇、

च्ट्रॅच्ट्रॅच्ट्रॅ

喜多灘堤防復旧工事 喜多灘防砂突堤復旧

設 林

- 回

右

七六〇九五二〇八〇八〇

七九〇、

〇二 〇九 〇六

二二九

=

흥흥

中

田泰田

 \equiv

一白櫛大喜白〃出喜櫛豊今櫛白黒今豊 六滝生和灘 海攤生茂坊生滝田坊茂

000

林設設林単林

元元元元元元

=======

三三三三三 竣

= = = = =

三二九五三五月日

水桑崎 負

久茂建運 人

宮

本 亀

西宫西畑西畑松水宫一清扶尾 請

山本穂

暢垣岩

司勝司郎司三生男勝雄俊設衛

一、二、玉、玉、玉、二、

0)

管

名

昭

和

Ξ.

+

年

長

濱

H

土

木

I

事

實

施

狀

况

計 林

三一ケ所 櫛生漁港修築工事

、五六〇、〇〇〇

Ę

着

年

月

日

年

内及支所職員共、

云わば寄合世帯とも申すべ情と申しますと合併早々での間に於ける、合併後の事

、 御支援を得まして、町長に あります。二月一日皆様の 大長浜町発足満一ケ年を顧

りましたので、三月末まで りましたので、三月末まで居下までので、三月末まで居下までで、三月末まで居下までは、 田和二十九年度中の予算は

に進行致し予定通りの事業に亘る、土木事業その他もは、その方針の下に各方面

U, 行 所 発 愛媛県喜多郡

長濱町役場

印刷所 岸本印刷所

民

健

康

保

險

保険税と一部に保険になります。

¥

T



機関の御理解ある御援助御協力を頂きまして、本町予かい御支導と町民各位の絶大なる御支援に加へて関係 になりました。町議会議員各位並びに、 前收入役小野三郎氏の御退職に伴 不肖私一月一 日付を以つて收入役に就任すること一郎氏の御退職に伴い、その後任とし 先輩諸士の暖

りました。之もほんとうに、「明民の方々の愛町の精神の、、感謝申し上げる次第であい、心から、、心から、、感謝申し上げる次第であい。 一それでは合併後一ク年間に 一さから、何卒宜敷く御批判 ですから、何卒宜敷く御批判 ですから、何本宜敷く御批判 ですから、何本宜敷く御批判

して御挨拶と致します

尽す覚悟で御座います。 算二億二千万円の運営を通して町政発展の為に全力を 何卒よろしく御指導御鞭撻下さいます様御願申上げ

法律を強制設立に改正する として市町村の任意設置の

準備が本格的に進められて 「国保は国から強制せられ 「国保は国から強制せられ 「国保は国から強制せられ」 「国保は国から強制せられ」 少し説明して見ます。 答を出す為に国保の利点を

を、自由診療地区の一世帯 原による医療費と自由診療 所の統計によつて保険診 当り年間の医療費支出 は保険診療の原則が

拶 國

を強力に推進し国民の医療 き新春を迎へました。 **康保険全町実施の記念すべ** とう御座います。国民健 厚生課長 土 居

保障の完壁を期そうとして 一、三六○□ <u> 극</u> =

居ります。

其の顕はれの一

六、八〇〇円 国の 一四〇〇円 一町 一四〇〇円 保险 四四〇円 保 一 部 負 担 自己負担

Ŧ,

自由診療の場合約一全快するまでの日数

りますその負担の内容はで二二○○円安くなつて居国保実施地区は六八○○円 ◎自由診 撩

九〇〇円全額自己負担

は絶対にない様です。 は絶対にない様です。 は絶対にない様です。 を不親切に及はは、とになりますがので、医師の所得税です。 り影響が無い様に出来て居 り影響が無い様に出来て居 を不親切に投はれる様な事 は絶対にない様です。 を不親切に投はれる様な事 を不親切になけれる様な出来で居 を不親切にない様です。 を不親切にない様です。 を不親切にないれては対別に安 を不親切になけれる様な出来で居 を不親切にない様です。

三一、一数ですがのれば三十数ですがのれば三十数ですが固度による。

見ますと国保は三等のを松山へ行く汽車に対 客車に乗つても同 事ではないでせう。 に乗る事であり自 二等の客車に乗るの 由診療は 等の客車 でこれ じ時間 カュ と同じ 何方の 1

土

種簡易耐火構造二階建種 別 柿須出黒大出出日大出喜辻 加大松平 沢石田越海海之峯石多農 水水農農林 索索索林林 早水林農農林 索索索林林 橋路道道道道道道道道路路道道 三、四 、、 一五 — 五 〇 六 二 六 七 六 七九 — 〇 〇 〇 八 六 〇 八 三 〇 〇 〇 八 六 〇 八 三 〇 〇 度 五五〇〇五五 公 施 888 000 費 **三**着住 單 手宅 、二二、二二 建 建 驰 業 業 〇二〇五五一二〇〇〇〇三五二七〇 五六〇〇〇六〇〇〇〇〇九五〇四〇米 況 一月日

重清重成雄郎

亀 金 負

""亀矢亀菊一川

岡野岡地 宮西 請

政正久次人 営 合 区営 区合合

た昭和三十年を送り、こゝ 大変意義深い年でありまし 国民健康保険にとりまして

- して、その運営にあたつて 保険としての特殊性等から

つます。

祝

ており

ますことは、

今更縷

かくる重要性を有する国民説するまでもありません。

進

年

厚

生

省

保

険 田

局

長

◎稲作

F

\$\$

◎養蚕

素の供給を計り根の伸長をしても排水及中耕を行い酸はれます。此等の観点から であります。 はれます。 あり 麦は肥料で作 供給を計り根の伸長を ます。此等の観点から ます。此等の観点から は治な計り根の伸長を は治な計り根の伸長を

三月十五日約九十五日間 七日約五十日間 分ケツ期一月一日~三月 最盛期一月十日~二月二 根張り期 麦の生長を大別すると 十二月十日

いが有効ケツ子は二月上旬分ケツ期は右の通り相当長 末約九十日間 日約三十日間 最盛期二月六日~三月十

一日~

林組合に届けて下さい。 ます。 伐る から御注意下さ ます。伐採中で手続未了の採状况の現地調査が行われ 採状の明地調査が行われ 無届伐採は処罰されます

より二十日 今後は次の項を特に励行

料を総量の三分の ケツを増 ツを増加させる為窒素肥二月中旬に於ける有効分

料の分解をうながし根の伸して酸素と温熱を供給し肥して酸素と温熱を供給し肥いためながす 多を図る。 長を図る。 1排水を良くする為麦溝を

一程度追 又は原炭一貫匁(寄附)箱(出品物の代金は支払う) □ 出品物 木炭一俵品配金 ○ 喜多郡木炭品評会 木炭一俵又は一

1 振取つた苗木の伏込は 心らず束をとき一本列べに がらず束をとき一本列べに があず東をとき一本列べに があず東をとき一本列べに があず東をとき一本列べに があず東をとき一本列べに があず東をとき一本列べに があずまが、 温紙の未入手の方は早急に裁培や早期栽培の種籾や保田和三十一年度水稲早植 ◎林業 来ました。 普及員又は農協、 会ました。苗木の取扱は左 造林用苗木の植栽時期が 役場に申

切ると初期の発育が遅れま 3 機苗の主根は切らぬ事 では、ではいない事。 れ川に一一二昼夜つけて根2輪送等で弱つた苗は流 意して下さい。 尚けると枯れますか 別 但しドブ水。 溜 三百貫、桑肥料三十貫 二百貫、桑肥料三十貫 一生裏 二十貫 一 初年目より收穫を計る方法2促成桑園の仕立、植付 2 施肥実践三肥培管理

反当二十首撒布 5桑園の清潔整純 役立 たない小枝、枯れ株を除き たない小枝で、枯れ株を除き 4酸性土壌の改良 石灰寒風にさらす。 ◎果樹

相構類に於ては特に其の 大乏症状の甚だしいのはマッカンで がネシューム、マンガンで があり早生温州、伊予柑、夏 村等に多く見受けられる。 鉄 亜鉛、硼素等である。

保険事業のもつ特殊な困難な、一面におりて目上 のであります。これらの点 事業が少くないこと等々の こと、劣弱な内容をもつた 未加入者三千万人に達する 点を見逃すことができない 以来十八年目の今日、なお の制度確立の地固めを行う 卢 このときにあたりまして、 響をもつこと」なつたので 懸案を一つく 着実に解决 政の健全化、 く現実を直視して、 たずらに安易に 関係各位におかれては、 Ų あります。 事業の普及等山積する 本年こそ国民健康保 給付内容の向 つくことな 保険財

神承知のとおり、昨昭和三 でされ、国民健康保険法の一部 の待望久しき国庫補助金の でされ、同時にその交付割合 され、同時にその交付割合 でされ、同時にその交付割合 でされ、同時にその交付割合 要望される所以であると考価において保険者はじめ関 えます。 べく 着実な前進の年であります 保にとり 致の協力により、 あります。 とを切に とを祈つてやみま 都道市県、 切にお願いする次第で まして、より一層 保険者等一 本年が国

Ξ

期日二月中旬頃 (決定 第通知する) 出品希望者は森林組合 いて (一)桑園冬期管理強化につ (决定次 合へ 害しひ ンの欠乏は 植物体内に於けるマ いては窒素同化、 には窒素同化、炭は葉緑素の生成を

愛

媛

麥

作

化縣

0

ンガ

お

知

ら

せ

▶町◀

0

改善する事。 反收の増加を計る為若株に の管理からです。産繭の増産は先ず冬季桑 致し 行 ら奮つて御参加下さい。行われる事に成りました

(第七回)

園の管理

肥培管理を励行

重

改植計畫、

参加資格 三反歩以上の 一般家で一世帯一点とし競作 一世地一反歩以上(特別理由 一部ある場合は一割減までを 一部のある場合は一割減までを とし各筆同一品種 である場合は一割減までを である場合は一割減までを である。とし各筆同一品種 である。

防

多く側枝を取る事である。以上の点に注意して剪定を行い細部にわたつては普施肥設ない、高いに対して対策を表して剪定を行い細部にわたっては普施に対した。

追肥 三二一年に廃在増なの大つ各施場基は なはにのに事 施 2.00 号号間月に行しすしつ基体で成用合肥剪 二肥 1.5 … 施上間は二るてて礎花い分しはの定二設 2.0 … … 肥間にれ月か来始が芽るがて果施と月 1.5 年年年計 1.5 年年年年 1 に 1 年 2 生基用様芽 1 肥 の 下 化 月 下 る れ の 下 を よ し い 下 年 上 る 月 分 月 早 旬 の 下 化 月 で る い 時 の い ち と の い ち 生 事 中 化 中 急 頃 遺 頃 頃 形 期間 資 計 い の い ち と で 次 旬 に に 度 項 に と に 内 通 並 仕

九月二十一

四日問

か、建築物は勿論、一般的の姿は、この辺に基因する

ない、建築物は勿論、一般的 ないことが痛感せしめられ ないことが痛感せしめられ ないことが痛感せしめられ ないことが痛感せしめられ

1教養科(二○時間) 個人と社会のつながりを理解し、人間として、女として正し性として、母として正したとして、女

どし女を

島公民舘主事

助

一、婦人学級に於て行う

産業経済課の協同の 農業、普及技術員、

教育目標

標及時間を次

通

呵切

単位 年間 5.0 5.0 6.0 元肥 3.0 3.5 4.0 N P K 3.5 2.5 3.0 2.0 1.4 1.7 N P K 2.0 1.0 N P K 1.0 0.5 に亘つて、開かれた県教委 対は私が参加することが出 来た公務の為中途よりの参 による社会教育の奥の深さ 幅の広さに、そしてその重要さに今更の様に力及ばざ ての無教養と運営と教育に る自己を発見し、主事とし

活動状况を記せば次の通川瀬村公民舘の現在まで

0

である。

産的な農村及農業のな 生産技術を身につけ、 生産科(二○時間)

在り生

1公民館報の発行 2公民館報の発行 を家、理解にあるとすれ を家、理解にあるとすれ

方を研究する

判し判断する精神を培は、舘報は考える力、

い等も調整実行する。 法を决定、村外講師の招 法を决定、村外講師の招 法を决定、村外講師の招 法を決定、村外講師の招

招習合年へ方い間

批れ

放送内容

公民館及各

川瀬村は三十八の地域 1小部落集会

 肥料 施肥
 肥料 施肥
 肥料 施肥

 名量
 名量
 名量

 展素
 2.2 尿素
 4.4 尿素
 6.7
硫加 放による対対の 発展に直接結びついている 最も手近な将来性のある道 であることを実践している 姿は、本村が県下有数の公 長も運動の先覚的地位を獲 得している所以であると獲 得している所以であると後 であるとを変は、本村が県下有数の公 ににであるが場であるとを変している。 であるとを変している。 対する技術の無知を知らされた。結論から言えば社会教育の発展、公民館活動の指導者が町村民の生活に直接に結びついているものであると云うことを、観念的や刹那的でなくして常に身を以て感じているものでなくして常に身を以て感じていると思はれる。 川瀬村に於ける、村長を中心にその関係者も、そし の指導者が一丸となつて、 で直接関係の薄そうな生産 で直接関係の薄そうな生産 社会教育が貪しさよりの 解 3世論調査 人達に重点的に教育を施の代表者を選出し、その テーマ音楽 事項、ラジオの中継放送 団体の行事とその他伝達 2村内放送2村内放送

成人教育

作り、

日常生活の

解展話に織組域、

るさまぐな問題を

せて行くような問題合いから取り上げ発

単位とする学習組組)がある。この知

険

多持はるの本 く糖特。状の 施度に用増必 と計畫性、 たよつて着々と村造りに によつて着々と村造りに によつて着々と村造りに でしめられた。高い理念 3

各地区の実状発表や相月に一回公民館で開設

相

公民舘集合 の共同学習を行う。

競 板 作 會 参加申込書(役場にあき加申込手統) 會 0) 事 あり)

·われる事に成りましたか 第七回)分が左記の通り 例年行つております愛媛 点 り他は本庁勤務となりまし ・十一年度より各支所廃止出 ・張所職員三名内事務職員一 名保険婦一名雑役一名とな 名保険婦一名雑役一名とな

R格 三反歩以 出品目標十五点

一般農家の方に不便を掛一般農家の方に不便を掛一般農家の方に不便を掛ける事になりましたが之を出来るだけ少なくする為職間の通り実施致しますから

JII瀬

村公民

館に於け

愛

媛

縣

公

民

主 る

事

4との教育計画は、

公

責役民 据

等を指導する営的改善、新な

新技術の

地

研修会に

出席 館

7

取扱につ農業委員会 V T 務

喜鄉 生海和 滝区 致します。 担当者

泉 岡田 拉技手 地技手手

火火水水火出 金金曜曜曜曜日

御協力下さいます様御願ひ

| 1月六日 | 1月六日 | 1月六日 | 1月六日 | 1月六日 | 1月六日 | 1月十二日 | 1月六日 | 1月十二日 | 1月十二日 | 1月十二日 | 1月六日 |

かたけ

場に

出海地区民生委員協議会を出海支所に於て開催十二月二十四日十二十四日大生委員協議会を大和地区民生委員協議会を大和地区民生委員協議会を大和地区民生委員協議会 十二月二十三日 十二月二十二日 を櫛生支所に於て開催櫛生地区民生委員協議会 ⊳ H ⊲ ▶誌∢

十二月二十九日 開催長浜、喜多灘地区民生長浜、喜多灘地区民生 文教委員会を町役場

て開催 一月一日 を加者九○名、盛会で を加者九○名、盛会で でた

一月十五日 成人式が各公民第三催に 成人式が各公民第三催に 所の追りである 自 滝地区区 毎年地区区 毎年地区区 一三二名 一三二名名 一三二名名 一三二名名 一三二名名 一三二名名

ずる方針と昭和三十 につき協議。 じた対 **V**

经

t the

本 千泰芳悦 由 一美 庁 紀 佐 分 波治典男恒晃美明朗子

二月中居出分

心区に生れたいる

批判、

保障制度上、まととに重要してまで発展いたし我国社会は、日本で発展による。

の現状を客観

とき、制度創設で客観的に展望

遷を経て、今間設され、そ

並々ならぬ困難を伴うものでありますが、これを乗りこえて、この制度を今日の 大態にまで育成して来られる大いであります。 本した関係各位の御熱意と つ (本) と であります。 これを乗りる (大) であります。 これを乗ります。 これを乗りる (大) であります。 これを手りまする (大) でありまする (大) でありまする

今日、

3代表者はこのグループに一を指導優家として選ぶ一戸を指導優家として選ぶす す

ついて記帳を通家計、労仂力の対し生産計畫、

限を通じての経 切力の配分等に 計畫、消費計画

ろ動

長者では

Section.

4

いき 互し

三七元二三